



### 三者面談、ありがとうございます

暑い中、学校にお越しくださり、ありがとうございます。主に ①学校での生活・学習状況と改善方法について ②卒業後の進路と現状での合格の可能性について ③今後の休業中の生活について(含 説明会の参加確認)等々を確認させていただきました。

この面談は、進路先(受験校)を決めることを目的にしているのではなく、**現状の学習の改善や意識を高める**ことを目的としました。生徒の皆さんは、担任から指摘されたことの改善を目指し、今日から努力できるよう頑張ってください。今回の面談を機に、さらに「受験モード」にスイッチを切り替えることができることを願っています。保護者の皆様におかれましては、これまで同様、お子様を温かく見守ってくださると同時に、生活・健康面についてご配慮をお願いします。また、お子様と卒業後の進路について、人生の先輩として話をする機会を増やしていただき、良きアドバイスを続けてくださるよう、お願いします。

### 私立高推薦試験の内申基準は、1学期の評定だけで判断する？

三者面談で、私立高校の話も出たかと思いますが、多くの高校では、基準とする内申基準を超えていると「推薦」としての受験資格が生じ、合格に大変有利となります。(内申点が高いと有利なのは公立高校も同じですが…) 1学期の通知票の教科評定合計は、自身が希望する私立高校の推薦基準に達していましたか。



例年、私立高校の推薦入試では、1学期の内申合計または2学期の内申合計の良い方(東京都私立高は2学期指定が多い)を入試相談(12月15日～)時に提示し、推薦受験が可能かどうかを私立高校の先生と相談しますが、1学期に思うように成績を伸ばせなかった人も、2学期の成績がアップすれば問題ありません。

観点別評価で「C」が付いていた人は、何をどう改善すると良いか、面談で確認できたでしょうか。また「B」を「A」に上げるために具体的にどう取組めばよいか、面談で理解することができましたか。20～30分ほどの限られた時間の中で充分確認できなかった人や直接教科担任のアドバイスが欲しい人は、夏休み中でも積極的に聞きに来て欲しいと思います。改善点が具体的に分かれば、あとは実行あるのみ。

2学期に向けて、Fight!! 77期生!!

### 高校の説明会に参加していますか？

より良い進路選択のために、できるだけ多くの学校を見る(知る)必要があります。年に1回しか体験入学や説明会を行わない学校もあれば、電話で随時見学できる学校もあります。受験(検)を考えている(候補の)学校には必ず行き、体験や説明会に参加します。学校を一度も訪問しないで受験(検)することはできません。

まだ高校を訪問していない人は、四中HPの学校説明会・体験入学一覧や高校HPをチェックして、早めの訪問をお願いします。説明会の予約ができなかった人は、個別に学校見学ができる場合が多いので、希望校に電話で確認をとってください。また、WEB配信をしている高校も増えていきますので、そちらのチェックもぜひお願いします。夏休み中に数校を比較し、志望校を選択するよう努めてください。夏に訪問できない場合は、秋に必ず訪問できるようにしましょう。

保護者の皆様もぜひ一緒にご参加ください。ここ数年で高校も様変わりし、新たなコースを設置したり、大学進学実績アップに向けた取組を行ったりしています。コロナ対応で1人しか参加できない高校もありますが、可能な限り、親子で高校を訪ね、その魅力を肌で感じて欲しいと考えています。

※ 裏面に第2回到達度確認テストの範囲表を載せました。第1回よりも高得点となるよう、家庭学習に努めてください。

